令 和 6 年 度

秋田地方最低賃金審議会

[第2回]

秋田県自動車 (新車)、自動車部分品 ・附属品小売業最低賃金専門部会

議事次第及び資料項目

令和6年10月2日(水曜日) 秋田合同庁舎第2会議室(5階)

次 第

- 1 開 会
- 2 議 題
 - (1) 秋田県自動車 (新車)、自動車部分品・附属品小売業最低賃金の改 正決定に関する参考人意見書について
 - (2) 秋田県自動車(新車)、自動車部分品・附属品小売業最低賃金の改 正決定に当たっての基本的な考え方と金額提示について
 - (3) その他

資 料

- 1 参考人意見書(労働者側)(非公開 委員限り)
- 2 参考人意見書(使用者側)(非公開 委員限り)
- 令和6年度特定最賃改正申出に係る協約等の最低賃金額調
 - (非公開 委員限り)
- 4 県内金融経済概況 (2024年9月24日)
- 5 短観経済観測調査結果(2024年6月調査)

2024年9月24日日本銀行秋田支店

県内金融経済概況

【基調判断】

項目	前回から の変化	基 調 判 断
県内概況	\bigcirc	県内景気は、横ばい圏内の動きとなっている。
個 人 消 費	$\hat{1}$	横ばい圏内の動きとなっている。
公共投資	$\hat{\mathbb{T}}$	高水準で推移している。
住宅投資	$\hat{\mathbf{U}}$	弱めの動きとなっている。
設 備 投 資	$\hat{\Box}$	高水準で推移している。
生産	\searrow	一部に弱さがみられるものの、緩やかに増加して いる。
雇 用・所 得	$\hat{\mathbb{T}}$	緩やかに改善している。

前回からの変化「 \bigcirc 」、「 \bigcirc 」は、前回判断に比較して景気の改善度合いまたは悪化度合いが変化したことを示す(例えば、改善度合いの強まりまたは悪化度合いの弱まりは、「 \bigcirc 」)。なお、前回に比較し景気の改善・悪化度合いが変化しなかった場合は、「 \bigcirc 」となる。

<本件に関するお問い合わせ先>

日本銀行秋田支店 総務課

TEL: 018-824-7802

ホームペ゚ージ:https://www3.boj.or.jp/akita/

【各論1】

1. 需要項目別動向

個人消費²は、横ばい圏内の動きとなっている。

大型小売店売上高は、イベント関連などで堅調な動きもみられるが、全体では節約 志向から、弱含んでいる。ドラッグストア販売額は、増加している。コンビニエンスス トア販売額は、横ばい圏内の動きとなっている。家電販売額やホームセンター販売額、 乗用車販売は、弱めの動きとなっている。

この間、サービス消費は、夏祭り期間を中心に観光需要が好調に推移するなど回復している。

公共投資は、高水準で推移している。

8月の公共工事請負金額3は、前年を上回った(前年比+46.2%)。

住宅投資は、弱めの動きとなっている。

7月の新設住宅着工戸数4は、前年を上回った(前年比+27.8%)。

設備投資は、高水準で推移している。

6月短観(秋田県内)の設備投資計画をみると、2024年度は、大幅に増加した前年から概ね横ばいの計画となっている(全産業:前年度比+1.9%、製造業:同0.0%、非製造業:同+14.3%)。

2. 生産

<u>生産</u>は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに増加している(6月の鉱工業 生産指数^{4、5}:前月比▲14.6%)。

主力の電子部品・デバイスは、一部に弱さがみられるものの、緩やかに増加 している。

食料品は、横ばい圏内の動きとなっている。

汎用・業務用機械は、増加している。

生産用機械は、弱い動きとなっている。

¹ 各論に記載の経済指標は、特に断りのない限り、秋田県の計数

² 7月のコンビニエンスストア販売額:前年比▲2.8%、ドラッグストア販売額:同+5.8%、ホームセンター販売額:同▲7.8%、家電大型専門店販売額:同▲13.4%(以上、経済産業省調)8月の新車登録・届出台数 乗用車(軽含む):前年比▲17.3%(秋田県自動車販売店協会調)6月の延べ宿泊者数:前年比▲2.3%(観光庁調)新車登録・届出台数と延べ宿泊者数は速報値

³ 東日本建設業保証秋田支店調 4 秋田県調 5 季節調整済

3. 雇用・所得

雇用・所得環境は、緩やかに改善している。

- 7月の有効求人倍率5,6は、前月から横ばいとなった(1.24倍)。
- 6月の現金給与総額4、7は、前年を上回った(前年比+10.6%)。
- 6月の雇用者所得は、前年を上回った。

4. 物価

8月の<u>消費者物価指数(生鮮食品を除く総合<秋田市>)</u>⁸は、前年を上回った(前年比+2.6%)。

5. 企業倒産

8月の<u>企業倒産(負債総額 10 百万円以上)</u>。は、件数、負債総額がともに前年同月を下回った(件数 3 件<前年比▲40.0%>、負債総額 2.4 億円<同▲56.6%>)。

6. 金融情勢

貸出は、地公体向けなどから前年を上回って推移している。

貸出約定平均金利は、横ばい圏内で推移している。

預金は、前年を上回って推移している。

実質預金(含む NCD)は、個人預金を中心に前年を上回って推移している。

以上

⁶ 秋田労働局調 ⁷ 事業所規模 5 人以上 ⁸ 総務省調 ⁹ 東京商工リサーチ秋田支店調

秋田県内主要経済指標

(前年比%、億円、%)

	個人消費	賃金					金 融			,,,,,	0 (NST 1 70)
	大型 小売店	雇用者	実質預	金 + 譲渡'	性預金(NCD)*2,3			貸出	±*2,3	貸出約定平均金利
	売上高	所得 ※1			個人	預金	法人	預金			平均金利 ※3、4
		事業所規模 5人以上		前年比		前年比		前年比		前年比	ストックベース 総合
2022年	2.5	▲ 1.3	45,675	2.5	30,783	2.4	10,087	2.8	21,597	1.6	0.837
2023年	3.5	2.6	45,875	0.4	31,114	1.1	9,979	▲ 1.1	22,523	4.3	0.876
2022/7-9月	3.2	▲ 1.0	44,564	3.1	30,274	3.0	9,709	1.2	21,331	1.1	0.850
10-12月	3.9	▲ 1.4	45,675	2.5	30,783	2.4	10,087	2.8	21,597	1.6	0.837
2023/1-3月	2.4	1.6	44,501	1.0	30,392	1.7	9,518	▲ 0.6	21,594	1.8	0.841
4-6月	3.5	2.0	46,053	0.7	30,896	1.3	9,880	▲ 1.6	22,238	3.3	0.856
7-9月	5.6	2.2	45,259	1.6	30,643	1.2	10,066	3.7	22,198	4.1	0.878
10-12月	2.5	4.6	45,875	0.4	31,114	1.1	9,979	▲ 1.1	22,523	4.3	0.876
2024/1-3月	3.2	3.3	45,125	1.4	30,836	1.5	9,768	2.6	22,754	5.4	0.891
4-6月	0.8	6.9	46,689	1.4	31,276	1.2	10,133	2.6	23,001	3.4	0.920
2023/7月	3.3	1.3	45,615	0.0	30,660	1.0	9,828	▲ 4.4	22,229	3.3	0.861
8月	8.1	1.4	45,534	0.9	30,857	1.3	9,691	▲ 0.9	22,175	3.3	0.874
9月	5.1	4.3	45,259	1.6	30,643	1.2	10,066	3.7	22,198	4.1	0.878
10月	3.2	4.1	44,796	0.4	30,760	1.0	9,800	0.4	22,162	3.8	0.881
11月	2.0	1.3	45,362	0.0	30,479	0.9	9,719	▲ 0.6	22,368	4.7	0.874
12月	2.4	6.4	45,875	0.4	31,114	1.1	9,979	1 .1	22,523	4.3	0.876
2024/1月	2.5	3.8	45,003	0.9	30,864	1.2	9,542	▲ 0.8	22,660	6.0	0.873
2月	4.2	4.4	44,719	0.8	31,021	1.2	9,377	1 .1	22,514	4.9	0.879
3月	2.9	1.9	45,125	1.4	30,836	1.5	9,768	2.6	22,754	5.4	0.891
4月	▲ 1.0	3.9	45,245	▲ 0.1	30,989	0.9	10,144	▲ 3.2	22,719	5.6	0.896
5月	▲ 0.5	7.5	45,416	0.6	30,682	0.9	9,915	▲ 0.8	22,980	4.3	0.905
6月	3.9	8.2	46,689	1.4	31,276	1.2	10,133	2.6	23,001	3.4	0.920
7月	▲ 3.7	n.a.	45,946	0.7	30,993	1.1	9,751	▲ 0.8	22,987	3.4	0.924

rは訂正値。

^{※1} ①秋田県毎月勤労統計の常用雇用指数、現金給与総額を基に、日本銀行秋田支店が算出。

②2020年基準。2024年1月以降は、ベンチマーク更新後のデータ。

^{※2} ①国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の秋田県内店舗の集計値。②銀行勘定を集計。ただし、オフショア勘定を除く。

③実質預金は、預金から切手手形を控除したもの。法人預金は、実質預金から個人預金、公金預金、金融機関預金を除いたもの。

④貸出については、中央政府向け貸出を除く。

^{※3} 年・四半期の値は、年末・四半期末の値。

^{※4} ①秋田県内に本店を置く地方銀行および信用金庫における貸出金利を貸出残高で加重平均したもの。

②地方銀行の貸出金利、貸出残高は銀行勘定の円貸出(金融機関向け貸出を除く)。③信用金庫は全国信用金庫協会調。

絡無 秋田県内「全国企業短期経済観測調査」

2024年6月調査

四世 玄 田 皿 烮 个 什 恕 日 2024

> 回答率 % 100 社 如罕 144 非製造業 社 93 製造業 社 51 調査対象企業数

.

(「良い」-「悪い」・%ポイント) 麥化幅 က 9 25 7 先行き 2024年6月調査 9 2 29 0 34 4 変化幅 ∞ 0 0 最近 9 7 4 ΗU 先行 2024年3月調査 2 9 4 ※計表中の2023年12月調査以降の計数は、2024年3月の調査対象企業見直し後の新ベース。 最近 2023年12月 12 調学 2023年9月 12 4 5 調 ~ 6月28日 5月29日 木材・木敷品 鉄鋼·金属 業況判断 回を期間と 食料品 製活業 全産業

く本件に関するお問い合わせ先> https://www3.boj.or.jp/akita/ 日本銀行秋田支店総務課 TEL: 018-824-7802

0 က

9 0 母

0 ∞ 4 0

9

10

20

はん用・生産用・業務用機械

電気機械

非製造業

建設

က

2

00

20

4 0 2 0

20 29 17

5

38

対事業所サービス 対個人サービス

運輸・郵便

50

4

 ∞

7

24

12 6

6

0

25 15

000

(注) 1. 回答率 = 業況判断の有効回答社数 / 調査対象企業数 × 100 2. 「最近」の変化幅は、前回調査の「最近」との対比。「先行き」の変化幅は、今回調査の「最近」との対比。

宿泊・飲食サービス

需給・在庫・価格判断等 . ای

給超過」 - %ポイント)	5月調査	1 1
(「需要超過」-「供約	2024年(,
こス需給判断	3月調査	7 -/ 1
・サービス	2024年3	}
国内での製商品		

最近	先行き 最近
■	▼ 67 ▼
◀	▼ 16

(「過大」-「不足」・%ポイント) 製商品在庫水準判断

		変化幅	
3月調査	先行き		
2024年6月		変化幅	7
	班鲁		23
月調査	先行き		
2024年3月	最近		16
			VIII
			製造業

販売価格判断		•)	「上昇」-	[「上昇」-「下落」・%ポイント)	5ポイント)
	2024年3月調査	月調査		2024年6月	5月調査	
1	最近	先行き	最近		先行き	
				変化幅		変化幅
	14	14	20	9	22	2
	23	33	36	13	31	▼ 5

$\overline{}$			In#	∞	3
ポイント			変化幅	◀	▼
(「上昇」-「下落」・%ポイント)	5月調査	先行き		48	09
(「上昇」-	2024年6月		変化幅	9	<i>L</i>
)		班鲁		99	69
	8月調査	先行き		52	56
	2024年3月調査	最近		20	99
仕入価格判断				製造業	非製造業

$\overline{}$
1
\mathcal{Y}
7
℀
%
•
「不足」
ĸ
Γ
1
\equiv
過剰
쏊
_

0

4

9

0

4 4

9 5

非製造業 製造業

4

全産業

က

麥化幅

麥化幅

|先行き

最近

先行き

最近

2024年3月調査

生産・営業用設備判断

(「過剰」-「不足」・%ポイント)

2024年6月調査

画	雇用人員判断)	[「過剰」-	(「過剰」-「不足」・%ポイント)	いポイント)
		2024年3月	:3月調	調査			2024年(2024年6月調査	
		最近	先行き	₩.	最	近		先行き	
							変化幅		変化幅
ויץ	全産業	▲ 42	•	47	◀	43	1 🔻	₹ 48	▶ 5
	製造業	▲ 23	●	25	◀	17	9	1	▶ 10
	非製造業	▲ 51	◀	58	•	57	9 ▼	69 ▼	▲ 2

3. 企業金融

資金繰り判断			(「楽	:である] -	「楽である」-「苦しい」・%ポイント)	6ポイント)
	2024年(2024年3月調査		2024年6月調査)月調査	
	最近	先行き	乎晉		先行き	
				変化幅		変化幅
全産業	8 ▼		9 ▼	ε		
製造業	▲ 15	\	6 ▼	9		\
非製造業	A 4		7 ▼	0		\

非製造業	▲ 4		▲ 4	0		
金融機関の貸出態度判断	训断			「緩い」-	(「緩い」-「厳しい」・%ポイント)	$\widehat{\tau}$
	2024年3	2024年3月調査		2024年(2024年6月調査	
	最近	先行き	野乳		先行き	
				変化幅	変化幅	哩
全産業	7		4	▶ 3		
製造業	3	\	3	0		
非製造業	6		7	₹ 2		

借入金利水準判断				「「古」)	「上昇」-「角下」・%ポイント)	るポイソで)
	2024年3	2024年3月調査		2024年6月調査)月調査	
	最近	先行き	最近		先行き	
				変化幅		変化幅
全産業	2	15	12	7	27	15
製造業	8	11	8	0	24	16
非製造業	4	L 1	15	11	28	13

4. 売上·収益計画等

(前年度比·%)

106					
707	2022年度	2023年度		2024年度	
			修正率	(計画)	修正率
全産業	10.0	2.0	▲ 0.5	1. 2	1.2
製造業	12. 5		1.0 • 0.7	2. 0	2. 4
非製造業	7.3	3.2	▲ 0.2	0.2	▲ 0.1

経常利益

(前年度比·%)

	15/1	2.0	د	7.
	極正率		.92	■ 10
2024年度	(計画)	▲ 7.4	8.6	6.7 ▲ 16.4 ▲ 10.
	修正率	12. 4	24. 0	6. 7
2023年度		14.9	34. 9 🔺 60. 2	2.4倍
2022年度		14.9	34.9	▲ 23.1
		全産業	製造業	非製造業

		_			
(前年度比·%)		修正率	3. 4	3.9	0.6
(前	2024年度	(計画)	1.9	0.0	14.3
1		修正率	▲ 1.5	▲ 2.3	4. 2
投資額)	2023年度		49. 2	58. 7	6. 1
(含む土地投資	2022年度		8 '2'	75. 3	6 '6
設備投資額			全産業	製造業	非製造業

	15/1	4	2. 7	_
	修正率	1		0 🔻
2024/下期	(計画)	0. 5	1.0	▲ 0.3 ▲ 0.
	修正率	1.0	2.0	▲ 0.2
2024/上期	(計画)	1.9	3. 1	0.6
	修正率	▲ 0.5	▲ 0.8	2.4 🕭 0.1
2023/下期		3.9	5.1	2. 4
2023/上期		0.1	▲ 3.1	4.1

(前年同期下-%)

修正率
▲ 9.4 ▲ 14.9 ▲ 12.9 ▲ 17.9

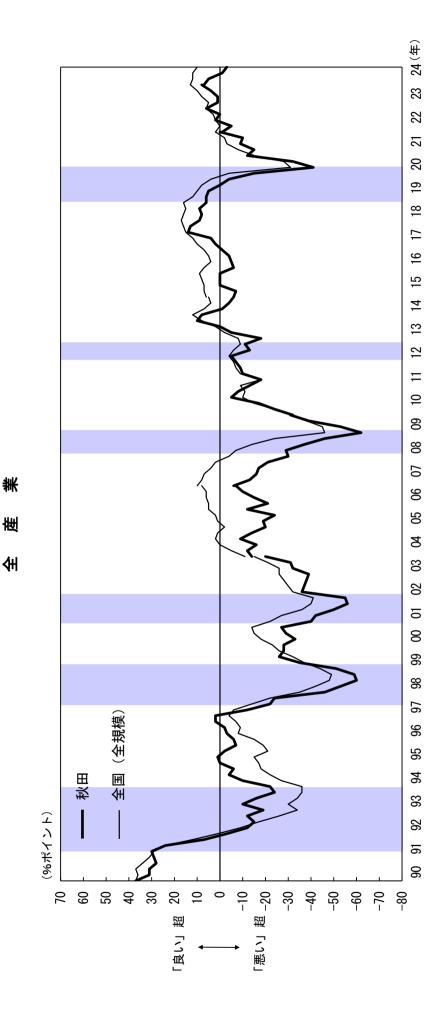
12月調査のみ> 新卒採用計画<6、

(前年度比·%) 7.3 2025年度 (三世) 3.6 修正率 3.0 2024年度 (画幅) 0.1 修正率 0.0 2023年度 全産業

修正率

⁽注)1. 修正率は、前回調査との対比。2. 設備投資額(含む土地投資額)については、ソフトウェア投資額、研究開発投資額は含まない。

(参考)業況判断D.I.の推移(全国・秋田)



(注)3か月先の予測を含む。シャドーは景気後退期(内閣府調べ)。以下同じ。

